

「東アジア文化都市 2022 大分県」都市間交流事業

パク・ソンヨン展「青い瞑想・光、日常と出会う」

担当：社会教育課 吉川（電話 0979-23-8615）

「東アジア文化都市 2022 大分県」の都市間交流事業の一環として、韓国慶州市よりアーティスト／パク・ソンヨン（朴宣映）氏を招き展覧会を開催します。パク氏は、慶州市を拠点に国内外で作品を発表。近年は、光を透過させることでイメージを浮かび上がらせ、「記憶」、「時間」といった普遍的なテーマに向き合った作品に取り組んでいます。

本展に際し、アーティストは2週間ほど中津市に滞在しながら作品制作や関連イベントを行います。中津の地でどのような新作が生まれるのかご期待ください。

展覧会情報

会 期：令和4年12月17日(土)
～令和5年1月15日(日)
会 場：中津市木村記念美術館
開館時間：9:00～17:00(入館は16:30まで)
休 館 日：火曜日、年末年始(12/29～1/3)
観 覧 料：無料
主 催：中津市教育委員会
企画制作：NPO 法人 BEPPU PROJECT



関連イベント

○ワークショップ「特別な日常と出会う」

日時：12月10日(土) 14:00～16:00

講師：パク・ソンヨン

会場：木村記念美術館

定員：15名 ※参加費無料、要事前申込（美術館へ電話）



パク・ソンヨン「半珈思惟 2021_02」 2021年

○オープNSTAジオ（作品制作の様子を公開）

日時：12月16日(金) 10:00～16:00

会場：木村記念美術館 ※申込不要



東アジア文化都市
2022大分県
Culture City of East Asia 2022 OITA